

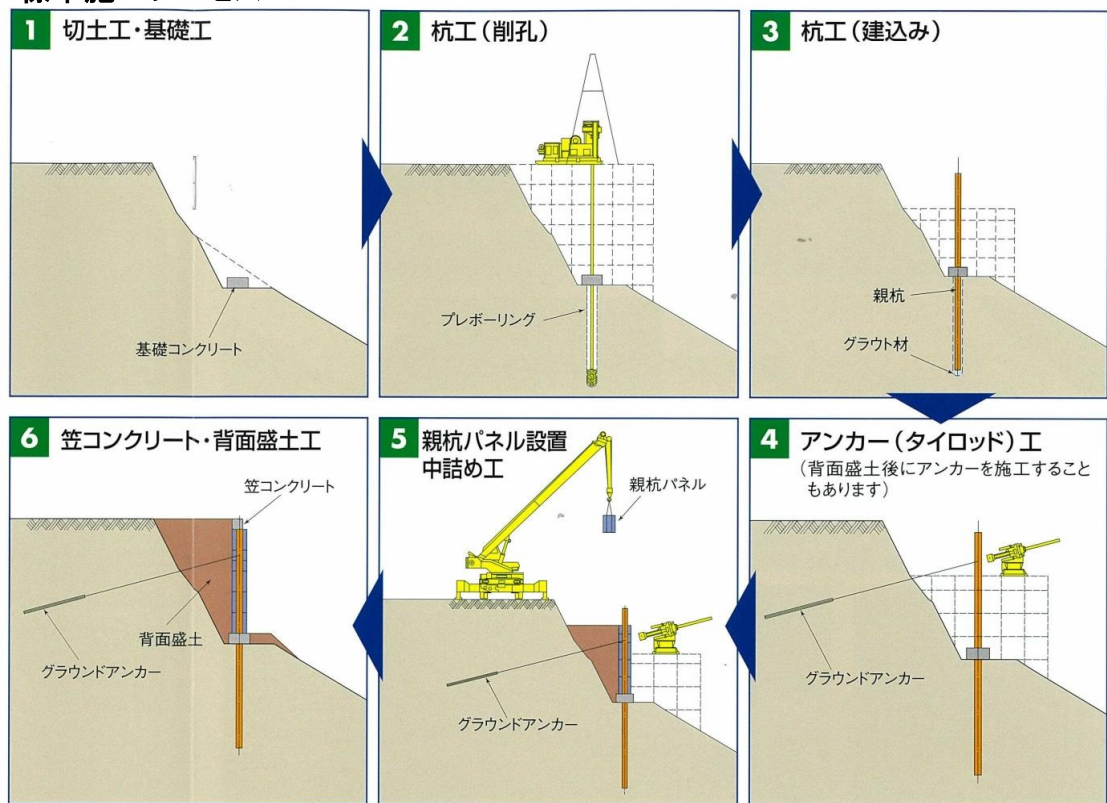
技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	☒ 安全・防災 ☐ 維持管理 ☐ 環境 ☐ コスト ☐ ICT ☐ 品質 （該当する分類に○を付けてください）											
技術名称	親杭パネル壁工法	担当部署	土木製品事業部									
NETIS登録番号	CB-990007-V	担当者	山川 雄大									
社名等	景観壁体研究会	電話番号	03-3452-1052									
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機 長大切土法面や基礎掘削が多くなる急峻地形での道路や敷地の拡張工事等において、切土や残土の発生を少なくすることから、自然環境の保護や省力化に役立つ工法である。 2. 技術の内容 この工法は、親杭とコンクリートパネル（親杭パネル）を一体化した壁体で、景観を考慮した土留め壁や遮音壁等に使用できる。 グラウンドアンカー工法やタイロッド工法との併用により、壁高の高い擁壁の構築も可能である。 3. 技術の効果 ・大規模な掘削を必要としない ・現場条件に合わせた施工方法が選択可能 ・各種アンカー工法との併用により、高い壁面を構築できる ・背面盛土材に発生残土や軽量盛土材が使用できる ・景観を配慮した壁面化粧ができる 4. 技術の適用範囲 ・自立式では4m程度の壁高に対応可能 ・アンカー工法併用では10m程度の壁高に対応可能 5. 活用実績 <table border="0"> <tr> <td>国の機関</td> <td>38 件</td> <td>（九州 2件 、九州以外 36件 ）</td> </tr> <tr> <td>自治体</td> <td>171 件</td> <td>（九州 40件 、九州以外 131件 ）</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>10 件</td> <td>（九州 1件 、九州以外 9件 ）</td> </tr> </table>			国の機関	38 件	（九州 2件 、九州以外 36件 ）	自治体	171 件	（九州 40件 、九州以外 131件 ）	民間	10 件	（九州 1件 、九州以外 9件 ）
国の機関	38 件	（九州 2件 、九州以外 36件 ）										
自治体	171 件	（九州 40件 、九州以外 131件 ）										
民間	10 件	（九州 1件 、九州以外 9件 ）										

6. 写真・図・表

標準施工プロセス



施工実績写真

